こどもの本のあんない　2026年秋号

BOOK TREE

ブックツリー

―本の樹―

NO.203

仙台市図書館

テーマ

みつけた！

あれはなにかな　これはなにかな
ほんをよんで
さがしてみよう　みつけてみよう



えほん

ステラのえほんさがし

リサ・キャンベル・エルンスト／作　藤原宏之／訳　童心社



としょかんから　かりたほんを　なくしてしまったステラ。おとうさんと　いっしょに　さがしはじめます。おとうと、ゆうびんやさん、おとなりのおんなのこ、さがすなかまを　ふやしていきますが、みつかりません。なくしたことを　しょうじきに　せんせいにはなすと…。

たからさがし



なかがわりえこ／さく　おおむらゆりこ／え　福音館書店

ゆうじと　うさぎのギックは、はらっぱで　どうじに　すばらしいぼうを　みつけます。どちらの　ものに　するか、かけっこや　すもう、はばとびを　しますが、きまりません。しょうぶを　つけるため、ふたりは　ギックの　おばあちゃんの　ところへ　いきます。

ぼくのさがしもの

たけうちちひろ／文・切り絵　出版ワークス

ロボットが、うでをさがしています。ほうきやえんぴつは、うでのかわりにはなりませんでした。ロボットのうでは、どこへいったのでしょうか？



ぼくのねこはどこ？

ヘンリー・コール／著　岩崎書店

ぼくのねこが　いなくなっちゃった。いえのなかには　いないみたい。さあ、さがしにいこう！まちにかくれているねこをみつけられるかな？



おはなし

マヌエルとディーディいいことみつけた！

エルヴィン・モーザー／作・絵
高橋洋子／訳　小学館

野ネズミの　マヌエルとディーディは　とっても　なかよし。ふたりでいれば　いつも楽しいことが　いっぱい！春、夏、秋、冬、それぞれにみつけた　いいこととはいったい…？



森のポストをあけてごらん

山中真理子／作　こがしわかおり／絵　ポプラ社

たくはい便のはいたつをしているがくさんは、すもも村、森の一番地へ、はじめてはいたつしにいくことになりました。わくわくしながら、森のおくへいくと、木やどうぶつとはなしができる、ふしぎな女の子をみつけます。



きみのなまえ

あんずゆき／作　かなざわまゆこ／絵
佼成出版社

たくとは、林のおくにいる茶色い犬をみつけます。お母さんとはなして、その犬をかうことにきめました。はり紙をして、犬をさがしますが、なかなか近づいてきてくれません。ある日、犬が保健所につかまったという電話がきて…。



まほうのはみがきこ

志津栄子／作　まつながもえ／絵　金の星社

朱里は　おとなしく　やさしい　女の子。ある日　おばあちゃんが　くれた「正直堂の　ねりはみがき」で　はをみがいたら　なんでも　正直に　言うように　なっちゃった。正直に　言えて　すっきりしたけど、そのせいで友達と　けんかを　してしまって…。



しまうまのたんけん

トビイルツ／作・絵　ＰＨＰ研究所

さばくのおしろの　王さまが、「まぼろしのどうぶつ」を　さがしていました。見つけると、しあわせに　なれると　いいます。それを　聞いた　しまうまは　「まぼろしのどうぶつ」を　見つけに　たんけんに　でかけます。でも、どんな　どうぶつなのでしょうか。



それで、いい！

礒みゆき／作　はたこうしろう／絵　ポプラ社

きつねは　えを　かくのが　だいすき。でも、やまねこは　きつねの　えを　へんだと　わらいました。きつねは　つぎの　てんらんかいに　むけて「もっと　すごい　えを　かいてやる！」と　はりきります。まずは「すごいもの」を　みつけようとしますが…。



ぶんがく 文学

ウサギのトトのたからもの

ヘルメ・ハイネ／作・絵　はたさわゆうこ／訳

徳間書店

じぶんの力で生きていくため、家を出たトト。たいへんなこともありましたが、きちんとしたしごとが見つかり、今はしあわせです。でもときおり、じぶんのゆめをおもいだすのでした。



みゆは落とし物名たんてい！

花田しゅーこ／作　ドーリー／絵

刈谷市・刈谷市教育委員会

三年二組の落とし物係になったみゆ。落とし物や持ちぬしをさがす名たんていとして、じけんをかいけつしていきます。ある日、コンパスをさがすのをてつだってほしいといわれて…。



ぼくらのスクープ

赤羽じゅんこ／著　講談社

学級新聞『5・1タイムス』を発行しているイダッチこと井田と、クラスメイトから魔王と呼ばれている堤。正義にこだわるイダッチに対し、スクープだけが記事じゃないと主張する魔王。意見が食い違うふたりが見つけた、伝えることのむずかしさ、真実の探しかた。



ぼくへのレファレンス

岩崎まさえ／作　黒須高嶺／絵　国土社

夏休みなのに、リョウはもやもやしている。理由は最近の父さん。夏休み前の図書館の体験学習では、ボロボロの着物を着た男の子に、調べてほしいことがあると頼まれていた。それは郷土史についてのことで、調べるうちに父さんに対する気持ちが変わってきて…。



ぼくの色、見つけた！

志津栄子／作　末山りん／絵　講談社

赤系の色を識別しにくい色覚障がいがあるぼく。絵を描くことがちっとも楽しくなかった。ある日、生まれたての若葉を見て、ぼくは思わず目を見張った。一枚一枚、一つとして同じものじゃない。今まで知らずにいた美しい世界。気づくきっかけとなったのは…。



ランドリーの迷子たち

シャネル・ミラー／作・絵

ないとうふみこ／訳　ほるぷ出版

マグノリアは、両親のランドリー店でかたっぽだけのくつしたを見つけるたび、ボードにはりつけていました。それを見たアイリスは、くつしたの持ち主さがしをしようとさそいます。ニューヨークくつした探偵団の活動開始！



知識

オオサンショウウオみつけたよ



にしかわかんと／ぶん　あおきあさみ／え　福音館書店

春のある日、女の子が川で石をめくってあそんでいると、黒い生きものが、にげ出しました。黒い生きものは、オオサンショウウオのこどもでした。秋にタマゴから生まれ、春に巣穴から出てきます。オオサンショウウオの成長のようすと日々の暮らしを描いた一冊。　（幼児から）

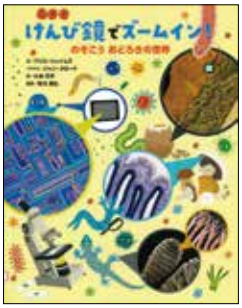
リスのエビフライ探検帳 －マツボックリの大変身！－



飯田猛／著　技術評論社

森の小道で不思議なものを見つけました。エビフライそっくりです。何かの木の実？だれかの落とし物でしょうか。木の上でリスが何かをかじっています。そして手にはあのエビフライを持っているではありませんか。リスが作ったエビフライ。さてその正体は？（小学校低学年から）

けんび鏡でズームイン！ －のぞこう　おどろきの世界－



アリス・ジェイムズ／文　ジャン・クロード／イラスト　小林玲子／訳
秋元義弘／監修　岩崎書店

ものを拡大して見るための道具の「けんび鏡」には、「光学けんび鏡」と「電子けんび鏡」があります。目に見えないほどの小さな世界を観察すると、おどろきの世界が待っています！　（小学校中学年から）

それって本当？メディアリテラシーはじめよう －フェイクニュースとクリティカルシンキング－



ジョイス・グラント／著　キャスリーン・マルコット／絵　片柳伊佐／訳　岩崎書店

ソーシャルメディアやSNSにあるたくさんの情報の中から、うそを見ぬくには？フェイクニュースを見分けるのに重要なクリティカルシンキングの力のつけ方を解説しています。　（小学校高学年から）

仙台市民図書館	仙台市青葉区春日町２－１	TEL ０２２－２６１－１５８５
広瀬図書館	仙台市青葉区下愛子字観音堂５	TEL ０２２－３９２－８４２１
宮城野図書館	仙台市宮城野区五輪２－１２－７０	TEL ０２２－２５６－７３６１
榴岡図書館	仙台市宮城野区榴岡４－１－８	TEL ０２２－２９５－０８８０
若林図書館	仙台市若林区南小泉１－１－１	TEL ０２２－２８２－１１７５
太白図書館	仙台市太白区長町５－３－２	TEL ０２２－３０４－２７４２
泉図書館	仙台市泉区泉中央１－８－６	TEL ０２２－３７５－６１６１

URL http://lib-www.smt.city.sendai.jp